

和牛種雄牛の産肉能力検定（現場後代検定法）

吉澤武康・矢田部隆・藤森祐紀・笹沼清孝¹⁾

Progeny Test of Sire in Japanese Black Cattle

Takeyasu YOSHIKAWA, Takashi YATABE, Yuuki FUJIMORI, Kiyotaka SASANUMA

要 約

直接検定合格の県内産候補種雄牛2頭（明安の2，舞光）について，（社）全国和牛登録協会が定める和牛種雄牛産肉能力検定法（現場後代検定法）に基づき肥育試験を実施し，産肉能力を評価した。

キーワード：肉用牛，和牛，種雄牛，改良，現場後代検定，明安の2，舞光

緒 言

産肉能力検定（直接法）により選抜された県内産候補種雄牛について，遺伝的に産肉能力の優れた種雄牛を選抜するため，（社）全国和牛登録協会の定める産肉能力検定法（現場後代検定法）に基づき検定した。

材料および方法

1 検定種雄牛

直接検定で選抜された県内産候補種雄牛「明安の2」，「舞光」の2頭。

2 肥育場数 3～4 場

茨城県畜産センター肉用牛研究所
全国農業協同組合連合会茨城県本部傘下農場

3 調査牛頭数

明安の2：15頭（去勢8頭・雌7頭）
舞光：16頭（去勢8頭・雌8頭）

4 導入，出荷時期

概ね8か月齢で導入し，去勢は生後29か月齢未満，雌は32か月齢未満で出荷した。

5 調査項目

（社）日本食肉格付協会が実施した牛枝肉格付結果を用いた。

6 飼料給与及び飼養管理

各肥育場の慣行法による。なお，現場においては，濃厚飼料は市販のものを使用した。成分は表-1のとおりである。粗飼料については，乾草と稲わらを給与した。乾草はチモシーを導入後3か月間不断給与し，それ以降は給与しなかった。稲わらは，導入後4か月間は濃厚飼料と混合給与し，それ以降は濃厚飼料と分離給与した。

1 牛房にあらかじめ除角した去勢と雌を混飼し，敷料はおがくずを使用し，適宜交換した。

表-1 現場後代検定用配合飼料の成分と配合割合（重量比 単位：％）

穀類	そうこう類	植物性油かす類	その他	DCP	TDN
49.0	42.0	7.0	2.0	13.0	73.0
				以上	以上

結果および考察

1 検定終了牛の概要

1) 明安の2（あきやすの2）

平成14年6月12日生

登録番号：黒原4422

父：明光4

母の父：安福165の9

1) 茨城県県北農林事務所

遺伝病 : 全てマイナス

調査頭数: 15頭

2) 舞光 (まいひかり)

平成14年6月13日生

登録番号: 黒原4421

父 : 明光4

母の父 : 安福165の9

遺伝病 : すべてマイナス

調査頭数: 16頭

とおりである。枝肉重量は「明安の2」470.7Kg,「舞光」452.6Kgと良好であり、脂肪交雑を示すBMS No値も「明安の2」5.7,「舞光」5.3と良好であった。また育種価評価結果は表-4のとおりである。

3 種雄牛の選抜

育種価算出後,茨城県肉用牛育種改良推進協議会専門部会において協議を行なう予定である。

2 枝肉成績

各候補種雄牛の枝肉成績は表-2及び表-3の

表-2「明安の2」号現場後代検定成績

番号	性別	血統		と畜月齢	枝肉重量 (kg)	ロース面積 (cm ²)	バラ厚 (cm)	皮下脂肪厚 (cm)	歩留基準値 (%)	脂肪交雑		格付
		母の父	母の母の父							(BMSNo)	等級	
1	去勢	明光4	菊谷	27.9	513.0	68.0	7.3	2.0	74.9	9	5	A-5
2	去勢	谷福6	豊明	28.4	477.0	57.0	8.2	3.0	73.6	5	4	A-3
3	去勢	谷福6	糸勝晴	検定除外								
4	雌	北国7の8	景藤	28.4	465.0	55.0	8.0	3.6	72.9	7	4	A-4
5	雌	美幸福	東平茂	28.3	415.5	59.0	8.3	3.8	74.1	8	5	A-4
6	雌	北国7の8	寿高	28.2	511.5	55.0	8.8	3.0	73.4	3	3	A-3
7	去勢	賢深	糸晴波	28.3	464.5	64.0	8.5	2.0	75.8	6	4	A-4
8	去勢	北国7の8	明光4	28.8	472.5	47.0	8.4	2.0	73.4	4	3	A-3
9	去勢	北国7の8	福栄	29.1	417.5	45.0	7.8	1.3	74.0	7	4	A-4
10	去勢	平茂勝	安福165の9	28.5	473.5	53.0	9.0	1.5	75.1	7	4	A-4
11	去勢	平茂勝	紋次郎	28.8	539.0	57.0	7.1	1.5	73.5	5	4	A-3
12	雌	安金	北国7の8	30.1	451.0	54.0	6.8	1.7	73.8	5	4	A-4
13	雌	糸光	福金4	30.7	358.0	48.0	6.0	1.6	73.7	5	4	A-3
14	雌	平茂勝	安平	30.8	514.0	55.0	8.3	2.0	73.9	9	5	A-5
15	雌	金鶴	亀継2	30.2	394.5	49.0	7.5	2.3	73.8	2	2	A-2
16	去勢	菊谷	糸姫	検定除外								
17	去勢	糸童	第2福鶴	28.7	594.0	55.0	10.4	2.5	73.9	3	3	A-3
	全体			29.0	470.7	54.7	8.0	2.3	74.0	5.7	3.9	
	検定成績平均			28.6	493.9	55.8	8.3	2.0	74.3	5.8	3.9	
	去勢			29.5	444.2	53.6	7.7	2.6	73.7	5.6	3.9	
	雌											

4・5率=8/15=53%

表-3「舞光」号現場後代検定成績

番号	性別	血統		と畜月齢	枝肉重量 (kg)	ロース面積 (cm ²)	バラ厚 (cm)	皮下脂肪厚 (cm)	歩留基準値 (%)	脂肪交雑		格付
		母の父	母の母の父							(BMSNo)	等級	
1	去勢	平茂勝	北国7の8	28.1	522.7	62.0	7.2	2.4	73.6	11	5	A-5
2	去勢	谷福6	友田の7	27.0	505.5	53.0	9.3	2.0	74.4	3	3	A-3
3	雌	美津福	北国7の8	28.3	439.5	56.0	7.5	3.6	73.0	7	5	A-4
4	雌	安平	隆桜	30.1	430.5	58.0	7.5	1.5	75.2	4	3	A-3
5	雌	平茂勝	北国7の8	27.7	475.0	52.0	8.5	1.8	74.3	6	4	A-4
6	雌	紋次郎	初代14	30.9	355.0	49.0	7.3	1.4	75.0	3	2	A-2
7	去勢	紋次郎	糸光	28.4	469.0	55.0	6.0	1.3	73.5	3	2	A-2
8	去勢	高栄	糸光	29.4	531.0	63.0	9.7	2.1	75.5	2	2	A-2
9	去勢	安福	平茂勝	28.9	520.5	65.0	7.8	2.2	74.6	6	4	A-4
10	去勢	北国7の8	神高福	28.9	439.5	53.0	7.5	1.7	74.3	6	4	A-4
11	去勢	紋次郎	平茂勝	29.1	362.5	49.0	6.6	1.9	74.0	6	4	A-4
12	雌	平茂勝	北国7の8	28.7	494.8	58.0	7.8	3.0	73.3	9	5	A-5
13	雌	平茂勝	福鶴土井	検定除外								
14	雌	久菊6	北国7の8	31.4	389.0	47.0	6.3	1.7	73.3	5	4	A-4
15	雌	北国7の8	安平	31.1	444.0	64.0	8.1	2.6	75.2	7	4	A-4
16	雌	北国7の8	安美1	26.4	401.5	47.0	6.8	3.4	72.0	2	2	A-2
17	去勢	美華忠	神高福	29.2	461.0	46.0	8.3	2.0	73.4	4	3	A-3
	全体				452.6	54.8	7.6	2.2	74.0	5.3	3.5	
	検定成績平均				476.5	55.8	7.8	2.0	74.2	5.1	3.4	
	去勢				428.7	53.9	7.5	2.4	73.9	5.4	3.6	
	雌											

4・5率=9/16=56%

表-4 現場後代検定結果の育種価評価（平成21年5月推定）

	枝肉重量 (Kg)	ロース芯面積 (cm ²)	バラ厚 (cm)	皮下脂肪厚 (cm)	歩留基準値 (%)	脂肪交雑 (BMS)
県平均	405.490	49.100	7.240	2.630	73.160	1.010
県基準値	18.084	7.847	0.373	-0.442	1.510	1.498
明安の2	44.224	6.148	0.198	-0.592	0.927	1.411
舞光	34.170	5.323	-0.319	-0.661	0.636	1.021